

平成 25 年度 第 3 回理事会 議事録

開催日時 : 平成 25 年 8 月 26 日(月) 10 時 30 分~11 時 30 分
場 所 : 大阪大学コンベンションセンター 1 階 会議室(大阪府吹田市山田丘 1-1)
理事(構成数) : 19 名
出席者数 : 理事 17 名, 監事 2 名
出席理事 : 戸塚 実(理事長)、奥村伸生、木村 明、坂本秀生、山藤 賢、小林隆志、
伊藤昭三、今井 正、岩谷良則、奥宮敏可、川口克彦、木田和彦、齋藤邦明、
谷口菊代、細井英司、松下 誠、和合治久
欠席理事 : 佐藤誠二、杉島節夫(書面評決)
出席監事 : 三村邦裕、城田恵次郎

1. 開会の辞

2. 報告事項

1) 定款・諸規程・会則の変更について

前回の定時総会にて承認された変更点を司法書士と相談の上、改正した定款・諸規程・会則の条文を示し、定款の登記を行うとの報告があった(配付資料参照)。

2) 第 8 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

岩谷良則大会会長より特別講演、シンポジウム、特別企画キャリア形成支援セミナー、科目別分科会および学生発表優秀発表賞表彰を行うとの報告があった。

3) その他

① 機関誌『臨床検査学教育』5 巻 2 号の原稿依頼について

機関誌『臨床検査学教育』5 巻 2 号に掲載予定の各委員会報告の原稿を各委員長に行うとの報告があった。

3. 議案審議

1) 第一号議案 協議会組織(理事分担)委員会委員の選出について

協議会組織の各委員会・部会等における理事の分担等について説明があり、担当する理事が、各委員会・部会の委員を次回理事会までに推薦することとなった。

2) 第二号議案 第 9 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

山藤 賢大会会長より開催日時、会場等の報告があった。

3) 第三号議案 第 10 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

平成 27 年 8 月の学会を奥村理事に大会長をお願いしたいという案が議長より示された。この提案を受け、奥村理事より前向きに信州大学学内の協力が得られれば引き受けるとい回答があった。

4) その他の議案

① 臨床検査技師国家試験の模擬試験について

本年度は近畿中国四国部会会長 吾妻先生を中心に模擬試験の作問印刷配布を行っているが、次年度以降継続するかどうか、坂本副理事長が行った会員校へのアンケート結果を基に審議した結果、平成 26 年度は継続するかどうか継続審議となった。

② 臨床検査振興協議会編「高校生向け DVD」作成の費用負担について

臨床検査振興協議会より「高校生向け臨床検査の紹介 DVD」を作成するに当たり当協議会へも費用の負担をお願いしたいという提案がなされた。前向きに検討したいが具体的な費用の提示がないため、継続審議となった。

③ 新規会員加入の承認について

国際医療福祉大学から本協議会入会申請があり、入会申請書類一式が提出されたと事務局より報告があり審議した結果、入会が承認された。

④ 第 11 回日本臨床検査学教育学会学術大会について(予備提案)

平成 28 年 8 月～9 月に神戸で IFBLS(International Federation of Biomedical Laboratory Science)学会が行われることが決定されていること、日本臨床衛生検査技師会より共同開催の申し出があることが議長より報告され、継続審議となった。

4. 閉会の辞

平成 25 年 8 月 26 日

議長(理事長) 戸塚 実 印

.....

平成 25 年度 第 4 回理事会 議事録

開催日時 : 平成 25 年 12 月 8 日(日) 14 時~17 時

場 所 : 東京医科歯科大学 3 号館 6 階 大学院講義室(東京都文京区湯島 1-5-45)

理事(構成数) : 19 名

出席者数 : 理事 17 名, 監事 2 名

出席理事 : 戸塚 実(理事長)、奥村伸生、木村 明、坂本秀生、小林隆志、伊藤昭三、
今井 正、岩谷良則、奥宮敏可、川口克彦、木田和彦、齋藤邦明、佐藤誠二、
杉島節夫、谷口菊代、松下 誠、和合治久

欠席理事 : 山藤 賢、細井英司(書面評決)

出席監事 : 三村邦裕、城田恵次郎

1. 開会の辞

2. 報告事項

1) 第 8 回日本臨床検査学教育学会学術大会報告

岩谷大会会長より参加者は 3 日間で延べ 715 名、その内一般参加者 333 名、学生参加 324 名であったことが報告された。収支報告では 565,802 円の黒字決算であったことの報告があった。

2) 第 9 回日本臨床検査学教育学会学術大会報告

山藤大会会長が欠席のため、事務局より資料に基づいて報告があった。

3) 臨床検査技師国家試験模擬試験について

平成 25 年度臨床検査技師国家試験模擬試験を 51 施設、2,663 部発行したことの報告があった。
平成 26 年度も前向きに継続していく方向で検討して行くこととなった。

4) その他

① 第 63 回日本医学検査学会 日韓学生フォーラムの発表者募集に関する案内について

第 63 回日本医学検査学会 日韓学生フォーラムの発表者募集に関する案内を会員校連絡者に発信した報告があった。

② 機関誌『臨床検査学教育』5 巻 2 号の発刊について

機関誌『臨床検査学教育』5 巻 2 号が発刊になったことが奥宮編集委員長より報告があった。

3. 議案審議

1) 第一号議案 第 10 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第 10 回日本臨床検査学教育学会学術大会の大会長を、奥村伸生理事(信州大学)が引き受けていただいたこと、会場を信州大学、会期は平成 27 年 8 月 17 日(月)~20 日(木)のうち 3 日間で行うことが提案された。審議の結果、承認された。

2) 第二号議案 臨床検査振興協議会編「高校生向け DVD」作成の費用負担について

臨床検査振興協議会より「高校生向け臨床検査の紹介 DVD 作成」についての概要と具体的な費用の提示があった。審議の結果、内容および動画をネット等で利用できるかどうかを確認し、前向きに費用の支出をする方向で理事長・副理事長で検討することとなった。

3) 第三号議案 協議会組織(理事分担)委員会委員について

前回より継続審議となっていた協議会組織の各委員会・部会等の各委員案が提示された。審議

の結果、今回提示された委員については一部承認され、学会運営委員会、国際協力委員会、教材開発委員会の委員案については3年制施設の委員の追加変更をすることとなった。

また、組織を改組して学術部に教材開発委員会を学術委員会(担当理事岩谷良則)に改名して組み入れ、そこに科目別分科会を組み入れること、また、総務部に国家試験対策委員会(担当理事松下 誠)と法務委員会(担当理事伊藤昭三)を新設することを決定し、関連規程・会則を改正することを次回の理事会および総会に提案することとなった。

4) その他の議案

① 第11回日本臨床検査学教育学会学術大会について(予備提案)

2016年8月31日～9月4日に神戸国際会議場でIFBLS(International Federation of Biomedical Laboratory Science)学会が行われることが決定され、教育部門(Education)の企画をしてほしいと日本臨床衛生検査技師会より申し出があることが議長より報告され、この企画に共催することは承認された。但し、本協議会主催の学会を神戸で行う時期など、継続審議となった。

② 科目別分科会の名簿更新について

来年度、調査を行い更新することが承認された。

③ 臨地実習コアカリキュラム作成について

臨地実習の重要性を鑑み、今後学術委員会、科目別分科会等で臨地実習のコアカリキュラムの検討を行う方向で承認された。

4. 閉会の辞

平成25年12月8日

議長(理事長) 戸塚 実 印

.....

平成 25 年度 学会評議員会 議事録

開催日時 : 平成 25 年 8 月 26 日(月) 11 時 30 分~12 時 30 分
場 所 : 大阪大学コンベンションセンター 1 階 研修室(大阪府吹田市山田丘 1-1)
参加人数 : 110 名

1. 開会の辞(理事長挨拶)

2. 報告事項

1) 第 8 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

- (1) 開催日 : 平成 25 年 8 月 26 日(月)~8 月 28 日(水)
- (2) 会場 : 大阪大学コンベンションセンター、大阪大学医学部保健学科学舎
- (3) 大会長 : 岩谷良則(大阪大学)
- (4) 副大会長 : 吾妻美子(高知学園短期大学)
- (5) 実行委員長 : 山藤 賢(昭和医療技術専門学校)
- (6) 担当校 : 大阪大学
- (7) 主催 : 一般社団法人 日本臨床検査学教育協議会
- (8) 後援 : 文部科学省 厚生労働省
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

岩谷良則大会会長より上記についての説明があった。

3. 議案審議

1) 第一号議案 第 9 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

- (1) 開催日 : 平成 26 年 8 月 20 日(水)~8 月 22 日(金)
- (2) 会場 : 大田区産業プラザ(東京都大田区南蒲田 1-20-20)
- (3) 大会長 : 山藤 賢(昭和医療技術専門学校)
- (4) 実行委員長 : 次回 大会長
- (5) 担当校 : 昭和医療技術専門学校
- (6) 主催 : 一般社団法人 日本臨床検査学教育協議会
- (7) 後援(予定) : 文部科学省、厚生労働省
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

山藤 賢大会会長より上記についての説明があり、承認された。

2) 第二号議案 第 10 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

平成 25 年度第 3 回理事会において、第 10 回学会の大会長を奥村伸生理事(信州大学)にお願いしたいという案の審議がなされたことが議長より示された。この提案を受け、奥村理事より前向きに信州大学学内の協力が得られれば引き受けるという回答があり、承認された。

3) その他の議案 第 11 回日本臨床検査学教育学会学術大会について(予備提案)

平成 28 年 8 月~9 月に神戸で IFBLS(International Federation of Biomedical Laboratory Science)学会が行われることが決定されていること、日本臨床衛生検査技師会より共同開催の申し出があることが議長より報告され、継続審議となった。

4. 閉会の辞

平成 25 年 8 月 26 日

議長(理事長) 戸塚 実 印

平成 25 年度 臨時総会 議事録

開催日時 : 平成 25 年 12 月 9 日(月) 13 時~17 時

場 所 : 東京医科歯科大学 1 号館 9 階 特別講堂(東京都文京区湯島 1-5-45)

加盟校数 : 79 校

出席校数 : 78 校(委任状を含む)

参加人数 : 107 名(理事、監事を含む)

1. 開会の辞

2. 報告事項

1) 第 8 回日本臨床検査学教育学会学術大会報告

岩谷大会会長より参加者は 3 日間で延べ 715 名、その内一般参加者 333 名、学生参加 324 名であったことおよび学術大会の収支報告があった。

2) 第 9 回日本臨床検査学教育学会学術大会報告

山藤大会会長より資料に基づいて教員の教育に関する発表を中心にした学会にしたいと報告があった。

3) 定款・諸規程・会則の変更について

平成 25 年度定時総会にて承認された変更点を改正した変更後の定款・諸規程・会則を各校 1 部、本日配布いたしました。

4) 各部会報告 近畿・中国・四国部会について

近畿・中国・四国部会部会長 吾妻美子より資料に基づき部会開催の報告があった。

5) その他

① 臨床検査技師国家試験模擬試験について

吾妻美子より平成 25 年度臨床検査技師国家試験模擬試験を 51 施設、2,663 部発行したことの報告があった。

② 第 63 回日本医学検査学会 日韓学生フォーラムの発表者募集に関する案内について

坂本副理事長より第 63 回日本医学検査学会 日韓学生フォーラムの発表者募集に関する案内の説明、連絡者にメールで案内を発信した報告があった。

③ 機関誌『臨床検査学教育』5 巻 2 号の発刊について

機関誌『臨床検査学教育』5 巻 2 号が発刊になったことの報告があった。

④ 日本臨床衛生検査所協会から書籍の寄贈について

会員校に日本臨床衛生検査所協会より書籍「だから・・・心を込めて伝えたい 検査のちから」の寄贈があり、各会員校へ配送していただいたことの報告があった。

3. 議長選出

議長 木村 明(北里大学保健衛生専門学院)

4. 議事録署名人選出

議事録署名人 近藤 弘(大東文化大学)、小市加陽子(大阪行岡医療専門学校)

5. 議案審議

1) 第一号議案 第 10 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第 10 回日本臨床検査学教育学会学術大会大会長の奥村伸生(信州大学)より会場を信州大学、会期は平成 27 年 8 月 17 日(月)～20 日(木)のうち 3 日間で行うことが説明され、承認された。

2) その他の議案

① 臨床検査振興協議会編「高校生向け DVD」作成の費用負担について

臨床検査振興協議会より「高校生向け臨床検査の紹介 DVD 作成」についての概要と具体的な負担費用について理事長および臨床検査振興協議会広報委員 小澤 優より説明があり、費用を支出することが承認された。

② 諸規程・会則の変更について(予備提案)

第 4 回理事会において、組織を改組して学術部に教材開発委員会を学術委員会に改名して組み入れ、そこに科目別分科会を組み入れること、また、総務部に国家試験対策委員会と法務委員会を新設することが審議されたことを受け、次回総会にて関連規程・会則の改正について審議していただくことを予備提案し、承認された。

③ 第 11 回日本臨床検査学教育学会学術大会について(予備提案)

2016 年 8 月 31 日～9 月 4 日に神戸国際会議場で IFBLS(International Federation of Biomedical Laboratory Science)学会が行われることが決定され、教育部門(Education)の企画をしてほしいと日本臨床衛生検査技師会より申し出があることが理事長より報告された。最終日は本協議会で参加することは承認された。但し、本協議会主催の学会開催時期については授業を実施している学校があるため継続審議となった。

④ 科目別分科会の名簿更新について

来年度 4 月以降、調査を行い更新することが承認された。

⑤ 臨地実習コアカリキュラム作成について

臨地実習の重要性を鑑み、今後学術委員会等で臨地実習のコアカリキュラムの検討を行う方向で承認された。

6. 議長解任

7. 講演

「臨床検査部における人材育成」

信州大学 医学部病態解析診断学 教授 本田 孝行 先生

8. 文部科学省・厚生労働省への「質問事項」及び各省からの指導・助言

文部科学省 高等教育局医学教育課 医療技術係長 菅原 朋之 先生

厚生労働省 医政局医事課 医事専門官 城本 正明 先生

9. 閉会の辞

平成 25 年 12 月 9 日

議 長 木村 明 印

議事録署名人 近藤 弘 印

議事録署名人 小市加陽子 印